

私たち長崎に住む人間として、
知っておかなければならないことがある。

1982年7月23日（終業式の数日後）

長崎大水害

1時間あたり降水量 長与町で187mm。

この記録を超える記録はなし。

この災害により死者・行方不明者 299名

ご冥福をお祈りしましょう



水害に限らず災害はいつおこるか分からないことを再認識しよう。家族でハザードマップを確認しておきましょう。

丸尾中学校 1学期終業式

夏休みは、自分を変える滑走路

CHANGEのCHANCEを、自らのCHALLENGEで掴む40日間

要点 I

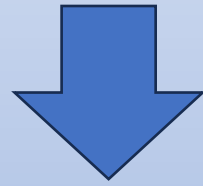
有難し=ありがとう=感謝



笑顔と幸せにつながる

要点2

支えあい=思いやり=優しさ



笑顔と幸せにつながる

困難を伴う時

うれしい

憂

悲しみ、不安、心配、
やぜ...

あーあ...とか思う



まわりの人が、その気持ちに気づいて、寄り
添うことができれば.....



優

学校は集団生活だから、みんなで『感謝』と
『優しさ』をもちたい

要点4

お互いに、幸せをつかもう！



すばらしいチームにすばらしい選手は育ちます。
すばらしいチームを作っていきましょう。

要点 5

辛 + 一 =

幸

つらいけど、何か一つ加える（プラスする）

| 入学式・始業式で約束した、本校のふたつのテーマ

① 何事も当たり前と思わないこと

私たちの周りにあるすべての環境、支えてくれる人々。そこに気づき、「感謝の気持ち」を言葉や行動に表すこと。これがすべての成長の土台となります。

② 憂いに寄り添う優しさを持つこと

誰かのきつさや悲しみに寄り添える温かさを、個人としても、丸尾中という集団（チーム）としても持つこと。お互いを思い合える「いいチーム」をつくろうと約束しました。

きつい時こそ、笑顔と幸せにつながるチャンス

$$\text{辛} + \text{一} = \text{幸}$$

「何か一つ」を加える姿勢

きつい（辛い）ことに、プラス「一」を

学校生活のなかで、きついこと、苦しいこと（辛）に直面することもあるでしょう。しかし、そこに諦めず、前向きな行動や優しさという「何か一つ（一）」を加えてみてください。

その一歩が、きつさを乗り越える力となり、周りを笑顔にする「幸せ（幸）」へと繋がっていきます。丸尾中をそんな温かい場所にしていきましょう。

この1学期、私たちの「実現度」はどうだろう？

当たり前に感謝できたか。仲間の憂いに寄り添い、いいチームになれただろうか。
きつい時に、何かひとつプラスできたか。いま、静かに心に問いかけてみてください。

すでに始まっている、丸尾中のCHALLENGE



県大会へと挑戦（トライ）する仲間たち

限界を決めず、丸尾中の代表として、きつい練習を乗り越えて高みを目指し挑戦する勇姿。



いわき市との交流授業に参加する仲間たち

新しい環境、新しい仲間と出会い、自分の世界を広げるために勇気を持って飛び出す挑戦。



中学生議会に参加する仲間たち

社会を、自分たちの未来をより良くするために、自らの声で語り、考えを発信する挑戦。

◆ 県中総体に出場する私たちの仲間
(地域クラブからの参加です)

女子柔道競技 団体戦
3年 Kさん

陸上競技 1年男子 1500m
1年 Yさん

健闘を祈ってます！

◆ 長崎市教育委員会主催の行事に参加する仲間

福島県いわき市との交流事業

3年 Iさん

2年 Mさん

長崎市中学生議会

3年 Mさん

経験は力なり。新しいCHANCE。CHALLENGEして、新しい自分に
CHANGEしよう！

この夏、プレッシャーを受けながら、黙々と頑張る人

合唱の伴奏者の人

孤独な戦いです。しかし、このハードルを乗り越えれば新しい世界が待っていると信じます。

2期制だからこそ、夏休みはゴールではなく「通過点」

「通知表」をもらわない今だからこそ

本校は2期制のため、今日の終業式ではあえて成績（通知表）は渡されません。前期の成績が確定する9月30日まで、学びの歩みはまだ続いているからです。

さらにスピードを上げて駆け抜ける滑走路

一喜一憂して立ち止まる必要はありません。授業のないこの40日間の夏休みは、ただ休む期間ではなく、前期後半へとさらに飛び立つための大切な「通過点」です。

CHANCE ←

チャンス (好機) ←



CHANCEの
Cに挑戦するの
TRYのTを
組み合わせる



CHANGE ←

変わる ←

CT = G ←

これ、知ってる？知らない？見覚えある？ない？……

夏休みを「CHANGE」の最高の「CHANCE」に



CHANCE (チャンス)

学校という枠から離れ、自由に使える40日間。これこそが、自分自身を見つめ直し、成長させる最大の好機です。



CHALLENGE (チャレンジ)

チャンスを掴むには、「自分で決めた何か一つのこと」にトライし続けること。その小さな一歩が未来を開きます。



CHANGE (チェンジ)

挑戦をやり切ったとき、君は昨日よりずっと「カッコいい自分」に変わっている。新学期、新しい君に出会おう。

この夏、どの行動を「アップデート」する？

夏の行動デザイン

これまでの過ごし方 (Before)

CHANGEのための挑戦 (After / CHALLENGE)

時間と生活の決定権

なんとなく起き、出された宿題に追われて終わる

自分で起き、1日の計画や「プラスワンの挑戦」を自分で決めて動く

テーマの体現（感謝）

家族がやってくれることを、当たり前を受け取る

身近な人の支えに気づき、感謝の言葉や家事の手伝いで「優しさ」を返す

困難への向き合い

苦手なこと、きついことから目を背けてしまう

きつい（辛い）ことに、工夫や努力という「一」を足して、笑顔に変える

| 今日、今、皆さんに、いちばん大切にしてほしい言葉



チェンジ（CHANGE）の頭文字「C」は、君のチャ
レンジ（CHALLENGE）からしか生まれない。

無限に広がる、君たちの可能性へ

この澄んだ青空のように、限界はない

きつい時こそ、そこに何か一つをプラスして「幸せ」と「笑顔」にチェンジしていこう。

夏休みという通過点を最高の滑走路にして、挑戦の翼を大きく広げてください。たくましく変わった（CHANGE）姿の皆さんと、またこの場所で会える日を楽しみにしています！



新しい自分になるために、ぜひやってほしいこと

有難し＝『ありがとう』の実践

学習頑張れ！新しい自分の実現に向けて

家族の一員として、家の手伝いをがんばれ！

安全第一・命が一番

（海、山、川、人が集うところ、SNS）

君たちの「挑戦」と「優しさ」を信じて
います。

誰もが誰かを笑顔にできる。最高にカッコいい丸尾中をつくろう！

令和8年度 1学期終業式 校長式辞 | 長崎市立丸尾中学校

| Image Sources



<https://cefa.ca/wp-content/smush-webp/2026/03/cefa-vancouver-ubc-outdoor-playground.jpg.webp>
Source: cefa.ca